

大空高校のカリキュラムは、科目を選べる単位制

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年次	2	2	2	3	2	2	2	1	2	3	2	2	2	3	1																
	現代の国語	言語文化	公共	数学Ⅰ	数学A	化学基礎	体育	保健	美術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	論理・表現Ⅰ	家庭基礎	情報Ⅰ	産業社会と人間	LHR																
2年次	3	2	2	4	2	2	3	1	4	2	2	3	1																		
	論理国語	地理総合	歴史総合	数学Ⅱ	生物基礎	物理基礎 地学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅡ	総合選択A	総合選択B	総合的な探究の時間	LHR																		
3年次	4	2	4	2	2	4	3	3	3	2	1																				
	文学国語	体育	総合選択C	総合選択D	総合選択E	総合選択F	自由選択A	自由選択B	自由選択C	総合的な探究の時間	LHR																				

□ 必修科目・共通履修科目 □ 総合選択科目 □ 自由選択科目

1年次は共通科目中心に学び、2～3年次より共通科目に加え、総合選択・自由選択により専門的な学習を行います。なかでも「総合選択」は、2つの系列から自分の進路希望や興味関心に応じて科目選択します。

2年次と3年次、総合選択自由選択科目を組み合わせ、一人ひとりの目標に応じて自分だけの時間割で学ぶことができます。自分で選び自分で決める。大空高校には、将来の進路実現や生きた力を身に付けるための仕掛けがたくさんあります。「産業社会と人間」で選択を意識し、「総合的な探究の時間」で発展的に深めていきます。

1年共通 産業社会と人間 選択の意識を育む

1年次に学習する科目です。地元で働く方や、プロフェッショナルとして活躍されている方と対話をしながらインタビューを行い、実際に体験しながら学んだことを自身の進路活動や科目選択などに活かして行くことをねらいとしています。また、2・3年次に行われる「総合的な探究の時間」の準備として大人が取り組んできた問題解決などを学び、「仕事図鑑」を完成させます。



流水ガラス館でSDGsを学ぶ



知床上空の遊覧飛行

2・3年共通 総合的な探究の時間 選択の準備を行う

「総合的な探究の時間」は、自分自身で突き詰めてみたいテーマを設定し、個人やチームでその課題達成や問題解決に向けて検討し、解決方法などを提案・実践、そして発表します。たとえば「保育園が抱えている課題」、「町のモビリティ問題解決」、「大空町らしいスイーツ開発」等テーマ設定をしているグループがあります。最終的に、全道の総合学科が一堂に会するプロジェクトの発表会やマイプロジェクトアワードを、校内で地域の方をお呼びしての発表を行います。



こども園の問題解決



探究発表

総合選択と自由選択で、自分の路に合わせて選べる科目

2・3年選択 総合選択 進路に合わせて選択する

「文理探究系列」と「スマートアグリ探究系列」から科目を選択可能

総合選択では、高校卒業後の進路に合わせて、2つの系列より科目を選択可能

()は単位数

文理探究系列 大学や短大などへの進学を目標に、入試のためだけでなく、自分の興味を深め教養を身に付けるための科目群	総合選択A (2)	総合選択B (2)	総合選択C (4)	総合選択D (2)	総合選択E (2)	総合選択F (4)
	数学B	論理・表現Ⅱ	日本史探究	論理・表現Ⅲ	数学C	英語コミュニケーションⅢ
			化学	情報Ⅱ	美術Ⅱ	生物
						物理
スマートアグリ探究系列 農業と先端の情報技術を結び付け、新しい価値を探究し、創造することを目指す科目群	農業と環境	草花	野菜	農業と情報	地域資源活用	

※科目は変更になる場合があります。

3年選択 自由選択 好きを深める選択を

さらに自分の進路や興味関心を深める科目選びが可能

自由選択では、それぞれの進路に必要な科目や職業選択につながる科目を選択できます

()は単位数

自由選択科目群 専門科目で学ぶ「家庭」等の科目も含め、目的に合わせて選択できます	自由選択A (3)	自由選択B (3)	自由選択C (3)
	古典探究	数学Ⅲ	政治・経済
	英語探究	国語表現	大空スポーツ
	フードデザイン	保育基礎	生活と福祉

「何の科目をえらばいいのかな？」
そんな生徒の進路もサポートします

将来の夢を実現するために「何を学ぶか」「どんな進路を目指すか」わからなくても大丈夫。「産業社会と人間」の時間で進路選択と合わせどのような科目を学ぶのがベストか、あなたの選択をサポートします。さらに、「総合的な探究の時間」の時間で自分だけのテーマを深く探究できます。



北海道大空高等学校 「ないもの5選」

大切なことは「主体性」を育むこと。定期テストがないのは自ら学ぶ力を育むため、時間割がないのは自ら進路を考える力を育むため、歴史がないから自ら学校を創っていくことが出来るのです。大空高校は「主体性を育む」ことを大切にしたい学校づくりを目指しています。

定期テスト がない!

定期テスト制度は短い期間にたくさんのテストがあり、対策が大変です。そこで大空高校では各教科の授業内で単元テストを実施しています。テストの日程が分散し、負担が少なく対策できます。そのおかげで「一夜漬け」「捨て教科」などがなくなります。

時間割 がない!

3年次になると時間割の70%が選択教科となります。自らの進路に合わせて必要な教科を組み合わせ、自分なりの時間割を創ってください。与えられた学びでなく、自分でデザインした時間割ならヤル気も向上します。

細かい校則 がない!

細かい校則をもうけて「ルールだから守る」では、「どのようなとき、どのような身だしなみが相応しいか」という考えが育まれません。大空高校では相応しい身だしなみを自ら考える力を育むため、細かい校則はもうけていません。

固定担任 がない!

先生も生徒も人間。どうしても「相性が合う・合わない」が生じます。担任が1人だと合わなかった場合、ツライ3年間になってしまいます。大空高校では担任は各クラス2人、しかも毎年担任は変わります。自分のことをよく知っている先生が年々増えていきます。

歴史 がない!

開校して間もない大空高校。歴史や伝統がないので「新しいことを創出するべき余白」がたくさんあります。生徒たちが自分たちで学校を創っていくことが可能です。「ハロウィンパーティ」「週1パン販売」「授業を考える集会」など、生徒たちが始めた企画で溢れています。

Check

<< 大空高校のヒミツ >> 大空高校の校章は無限に変化します。変化したものがパンフレットの中にいくつあるでしょう?

令和7年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 オホーツク

北海道大空高等学校

全日制課程

学科

総合学科

第1学年の
学 級 数

1

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年	2 年			3 年			計
			必修・共通	必修・共通	総合選択	自由選択	必修・共通	総合選択	自由選択	
国語	現代の国語	2	2							2
	言語文化	2	2							2
	論理国語	4		3						3
	文学国語	4					4			4
	国語表現	4							3(B)	0～3
	古典探究	4							3(A)	0～3
地理歴史	地理総合	2		2						2
	地理探究	3								
	歴史総合	2		2						2
	日本史探究	3						4(c)		0～4
	世界史探究	3								
公民	公共	2	2							2
	倫理	2								
数学	政治・経済	2							3(C)	0～3
	数学Ⅰ	3	3							3
	数学Ⅱ	4		4						4
	数学Ⅲ	3							3(B)	0～3
	数学A	2	2							2
	数学B	2			2(a)					0～2
理科	数学C	2						2(e)		0～2
	科学と人間生活	2								
	物理基礎	2		2						0～2
	物理	4			2			4(f)		0～4
	化学基礎	2	2							2
	化学	4						4(c)		0～4
生物	生物基礎	2		2						2
	生物	4						4(f)		0～4
	地学基礎	2		2						0～2
	地学	4								
	体育	7～8	2	3			2			7
	保健	2	1	1						2
保健体育	○大空スポーツ	3							3(C)	0～3
芸術	音楽Ⅰ	2								
	音楽Ⅱ	2								
	音楽Ⅲ	2								
	美術Ⅰ	2	2							2
	美術Ⅱ	2						2(e)		0～2
	美術Ⅲ	2								
	工芸Ⅰ	2								
	工芸Ⅱ	2								
	工芸Ⅲ	2								
	書道Ⅰ	2								
	書道Ⅱ	2								
	書道Ⅲ	2								
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3							3
	英語コミュニケーションⅡ	4		4						4
	英語コミュニケーションⅢ	4						4(f)		0～4
	論理・表現Ⅰ	2	2							2
	論理・表現Ⅱ	2			2(b)					0～2
	論理・表現Ⅲ	2						2(d)		0～2
家庭	○英語探究	3							3(A)	0～3
	家庭基礎	2	2							2
情報	家庭総合	4								
	情報Ⅰ	2	2							2
	情報Ⅱ	2						2(d)		0～2

(裏面)

教科	科目・標準単位数	学年 類型	1 年		2 年		3 年			計
			必修・共通	必修・共通	総合選択	自由選択	必修・共通	総合選択	自由選択	
理数	理数探究基礎	1								
	理数探究	2～5								
農業	農業と環境	2～6			4(a+b)					0～4
	農業と情報	2～6						2(e)		0～2
	野菜	2～8						2(d)		0～2
	草花	2～8						4(c)		0～4
	地域資源活用	2～8						4(f)		0～4
家庭	保育基礎	2～6							3(B)	0～3
	服飾手芸	2～4								
	フードデザイン	2～8							3(A)	0～3
	生活と福祉	2～4							3(C)	0～3
産業社会	○産業社会と人間	2～4	3							3
各学科に共通する各教科・科目の計			27	23	0～4	0	6	0～12	0～9	56～81
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			0	0	0～4	0	0	0～12	0～9	0～22
学校設定教科に関する科目の計			3	0	0	0	0	0	0～6	3～9
総合的な探究の時間		3～6	0	3			2		5	
合 計			30	30			29		89	
特別活動	ホームルーム活動		1	1			1		3	
教 育 課 程 に 係 る そ の 他 の 事 項										
卒業までに修得させる単位数			74 単位			卒業に必要な履修と修得の単位数		○ 1 分離している 2 分離していない		
学期の区分			○ 1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの 単位修得の認定			1 実施している ○ 2 実施していない			
1 単 位 時 間 の 弾 力 化			○ 1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち()日間で、1日当たり()分×()時間で実施]と、[1週のうち()日間で、1日当たり()分×()時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()							
学校外における学修の単位認定			○ 1 実施している (①・②・③・④・⑤・⑥) 2 実施していない							
総合的な探究の時間の実施方法			○ 1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。							
備 考			1 総合選択科目群(系列)として、文理探究、スマートアグリ探究の2系列を開設している。 2 総合選択科目群及び自由選択科目群から、2年次では4単位、3年次では21単位を選択して履修する。 3 総合選択科目群では、(a)、(b)、(d)、(e)からそれぞれ2単位、(c)、(f)からそれぞれ4単位を選択し、合計16単位を履修する。(a+b)は二つの群に跨る科目であることを表す。自由選択科目群では、(A)、(B)、(C)からそれぞれ3単位を選択し、合計9単位履修する。 4 「物理」「化学」「生物」は、それぞれ「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」を履修した者が履修することができる。 5 「論理・表現Ⅲ」は、2年次で「論理・表現Ⅱ」を履修した者が履修することができる。 6 3年次「草花」、「野菜」、「地域資源活用」は、2年次で「農業と環境」を履修した者が履修することができる。							

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。